第 24 回　MIUcafe

環境と共生する企業経営とは？

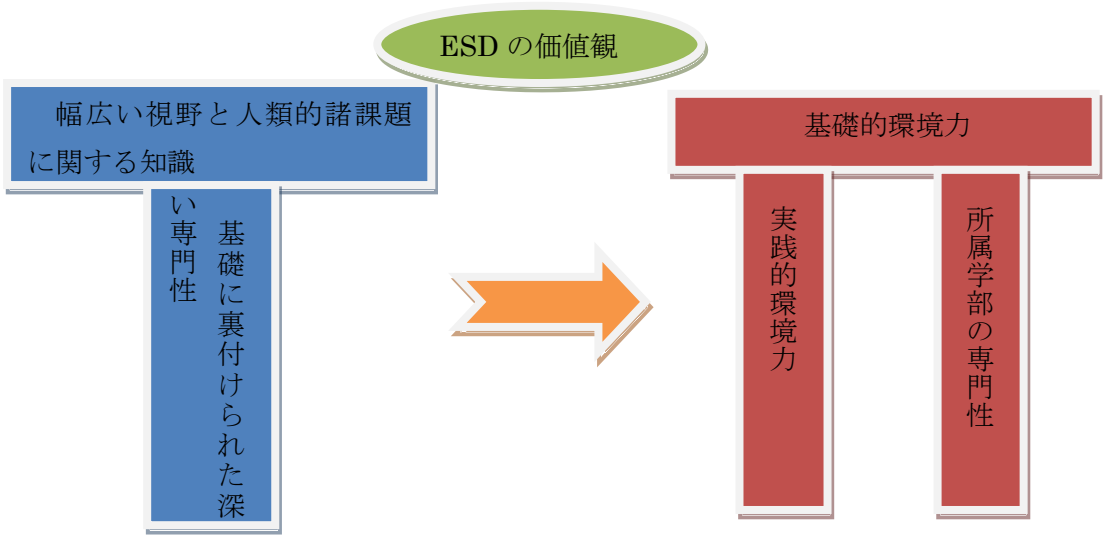
Ⅰ．第 24 回 MIUcafe

第 24 回 MIUCAFE は「環境と共生する企業経営とは？」と題し、ゲストスピーカーに岩手大学人文社会科学部環境科学課程　准教授　古川務先生と株式会社アート不動産取締役　高齢者住宅事業部統括所長　櫻井大介さんをお呼びして行われました。

Ⅱ．古川　務氏による話題提供

初めに、岩手大学がエコランク２位という高評価になった岩手日報の記事を紹介され、大学としてのエコ活動についてお話がありました。

岩手大学は、環境マネジメントと環境人材育成に力を入れていくそうで、その取組について、詳しく説明をいただきました。環境省「環境人材育成のための大学教育プログラム開発事業」採択をうけ、「π字型」環境人材を育成するプログラムを実施中なのです。
この「π字型」人材とは、今までの「T 字型」人材育成からの転換だそうで、とても興味深い人材像だと思いました。



具体的には、２００９年度の新入生に対し、環境に関わる科目を受講させ、学外実習の実施、要件を満たす学生を募り、環境管理実務士資格認定小委員会で審査し「環境管理実務士」の資格を認定していくというものです。

その資格を得るための要件の講義を現在開講なさっている古川先生からは、生徒に自主的に行動、考えさせ、自力でやらせようとしているとお話ししていただきました。

意欲的な生徒の力を伸ばし、協力企業さんと直接アポを取らせ、環境に対する問題を見つけ、解決のために動いているそうです。始まったばかりとはいえ、その方法の斬新さに驚きました。学生のことを真に考えている講義だといえます。

Ⅲ．櫻井　大介氏による話題提供

そして、学生を受け入れている企業さんからのお話として、アート不動産の櫻井さんから、現在行っている環境に対する活動と、受け入れている学生の活動への展望などについてお話ししていただきました。

まだ、実際の結果は出ていないそうですが、それも時間の問題ではないかと感じました。環境に対する活動は、短時間で効果は出ない物です。学生の分析、解決策を長い目で採り、実践していくことで直接的な効果も、副次的な効果もだんだん見えてくるのではないかと思いました。

今後、環境管理実務士の資格を得た学生が、講義受けたことで培った力で、社会に羽ばたいていく日をじっくり待ちたいと感じました。そうすれば、今後も岩大のエコランク上位入賞は確実だろうと思います。教育と環境の結びつき、その実践先と岩大の取組の凄さをこれからも続けてほしいです。

筆　学生スタッフ